



三松っ子スポーツフェスタでは、体温測定やマスクの着用など、新型コロナウイルス感染症予防へのご協力をありがとうございました。

最近、朝晩の冷え込みが感じられるようになりました。本校でも朝晩の冷え込みと、日中の暑さで体調を崩している児童もいます。子供たちが、自分たちで調節ができるような服装の工夫をお願いいたします。また、体が冷えると腹痛を訴えることがあります。冷え予防のためにも、肌着の着用をお願いいたします。

なお、学校では引き続き、感染症予防のために、手洗い・うがい・顔洗い・アルコール消毒等を行っていきます。毎日清潔なマスクを身に付けるとともに、ハンカチや顔ふきタオルの準備もお願いいたします。



大切なお知らせです

「水ぼうそう」にご注意ください。



昨日、本校で『水痘(水ぼうそう)』の報告がありました。県内や小林市でも今日現在は、数名程度と流行はみられていませんが、水ぼうそうは流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)や風しんよりは感染力が強く、家族内で誰かが感染すると、水ぼうそうに罹患したことの無い兄弟などの約9割が感染、発症するとされています。また、毎年、水ぼうそうにかかる人の90%以上は9歳未満と、子供に流行しやすい感染症であることも特徴です。

今までに水ぼうそうに罹患したことがない場合や、水ぼうそうの予防接種も受けたことがない場合は、子供の全身の健康観察に努めるようお願いいたします。また、水ぼうそうの症状かな?と思われる場合には、小児科を受診するとともに、学校に罹患者がいることも合わせてご相談ください。よろしくをお願いいたします。

水ぼうそうの原因や潜伏期間は?

「水痘・帯状疱疹ウイルス」が原因です。咳やしびきなどによる空気感染や飛沫感染の他に、水疱の中にいるウイルスによって接触感染もします。

体に水疱や発疹が出る1~2日前から全ての水疱がかさぶたになるまでは強い感染力があります。

ウイルスの潜伏期間は、一般的に4日~16日です。重症化することもありますので注意が必要です。



水ぼうそうになるとどんな症状がでるの?

はじめは、「虫さされかな?」という程度(1~4mm)の赤い発疹や水疱(ぶつぶつ)が胸、腰、背中などにできます。はじめは痒くありませんが、数が増えてくると、かゆみも出てきます。場合によっては、熱が出ることもあります。

全身にできた水疱は、1週間ほどかけて、かさぶたになります。全ての水疱がかさぶたになり、医師の許可が出るまでは、出席停止です。出席停止期間は自宅で休養するようにしてください。(学校に登校できません。)



水ぼうそうの予防法は?

手洗いとアルコール消毒が大切です。また、丁寧な手洗いにつなげるために爪も短く整えましょう。

その他、予防接種が非常に有効です。水ぼうそうの予防接種を1回接種すると重症化を100%防ぐことができ、2回接種すると軽症の水ぼうそうの発症も予防できると考えられています。水ぼうそうに罹っている人に接触した場合でも3日以内に予防接種を受けると、発症を防ぐことができます。

この機会に①水ぼうそうに罹ったことがない、②水ぼうそうの予防接種を1回も受けたことがない場合は、予防接種を検討することもお勧めします。



感染性胃腸炎にも注意が必要です。



宮崎県内で、現在、感染者数が多い感染症が感染性胃腸炎です。特に小林市、宮崎市、日向市での感染が多いようです。

本校では、感染性胃腸炎という診断を受けた子供はいないものの、「お腹が痛い」「気持ち悪い」「嘔吐した」「下痢をした」という理由で欠席する児童が毎日のようにいます。

子供の腹痛は、便秘や疲れ、冷えなどの生活習慣からくるものもあれば、ノロウイルス、ロタウイルスなどのように感染性のものもあります。

いつもの腹痛と違っていても顔色が悪い場合や嘔吐・下痢が続く場合は、医療機関を受診するようにしましょう。また、家族全員で手洗いを徹底する、トイレや嘔吐場所の消毒を徹底するなどの対策を講じるようにしましょう。なお、ノロウイルスやロタウイルスには、アルコール消毒では、不十分です。消毒の際には、塩素系漂白剤(0.1%の次亜塩素酸ナトリウム 商品名：ハイターなど)を活用するようにしましょう。



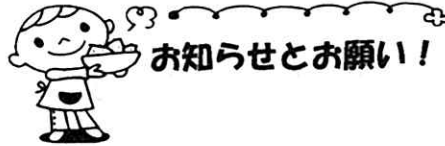
塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)は0.1%に薄めてふき取りに使用します。

0.1%次亜塩素酸ナトリウムの作り方



1%原液の場合 原液 330mlを水 3ℓに入れる。

市販されている次亜塩素酸ナトリウムは、濃度が1%~12%とさまざまです。濃度に合わせて作ってください。なお、ペットボトルを利用して作ると便利です。ボトルのキャップが1杯約5mlですので、必要量を作ってみましょう。ペットボトルは飲料水と間違われないように注意!!



① 安全性を考慮した服装をお願いします!

最近、よく丈の長いスカートに身に付けている子供を校内でも見かけます。服装は、ファッションの一部であるとともに個人の自由です。しかし、校内では、階段の上り下りや教室移動の際に、自分のシューズが、スカートの裾に引っかかり転倒するなどの思わぬ事故につながる可能性があります。もちろん丈の短すぎるスカートも、場合によっては犯罪に巻き込まれやすい状況になることもあります。

また、寒くなると、フード付きの洋服も多く見かけるようになります。しかし、全国の学校の中には、フード部分が遊具に引っかかり思わぬ事故につながった!という報告もあります。

服装は、自分の個性を表現する自由なものですが、学校に行く前に、保護者の皆様が子供の容姿を再度確認していただき、子供たちが安全で、動きやすい服装ができるようご配慮をお願いいたします。



② 食物アレルギー調査の提出をお願いします!



毎年、この時期に、小林市では「食物アレルギー調査」が実施されます。まだ、未提出の方は、担任の先生に提出をお願いいたします。

食物アレルギーがある場合は、10月に栄養教諭を交えて、個別の面談を実施します。再度、日程調整のお願いのプリントを配付しますので、ご確認ください。なお、6年生は、新しい「学校生活管理指導表」の提出が必要になります。お早めにかかりつけ医への予約をお願いいたします。

③ 感染症の際は、欠席の際の「連絡袋」の使用をお控えください!



これからの季節、インフルエンザや感染性胃腸炎、その他新型コロナウイルス感染症等の心配が出てきます。感染症の診断を受けた場合は、感染症の種類によっては、接触感染の可能性が出てきます。また新型コロナウイルス感染症の場合は、物にウイルスが付着すると72時間程度は生息するとされています。

そこで、感染症の診断を受けた場合は、学校に電話にて連絡をいただくと共に、欠席の際に使用している「連絡袋」の使用を控えるようご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、緊急のプリントなどは、担任と連絡を取り合うようお願いいたします。